

社会福祉法人 杏の郷

法人本部・障害者支援施設 顕真学院・グループホーム蓮華寮

令和5年度事業報告書

令和6年4月1日

I. 法人本部

1. 理事会・評議員会・関係会議

日時	会議名	議題内容
令和5年5月30日	第一回 法人理事会	(1)令和4年度 事業報告 (2)令和4年度 会計決算報告・監事監査報告 (3)就業規程の一部変更について (4)次期役員（理事・監事）候補者(案) (5)定時評議員会の開催について (6)報告事項 公用車買い替えに伴う補助金申請
令和5年6月15日	定時評議員会	(1)令和4年度 事業報告・会計決算報告・監事監査報告 (2)次期役員（理事・監事）の選任について
令和5年6月15日	第二回 法人理事会	(1)理事長の選定について
令和5年10月31日	第三回 法人理事会	(1)令和5年度 第一次補正予算(案) (2)物品の購入及び修繕、補修箇所について (3)報告事項 理事長の職務執行状況報告 新型コロナウイルス感染者の発生について
令和6年3月29日	第四回 法人理事会	(1)令和5年度 第二次補正予算(案) (2)令和6年度 事業計画(案) (3)令和6年度 予算(案) (4)施設長の選任について (5)報告事項 理事長の職務執行状況報告 御下賜金の伝達について

2. その他経過報告等

- ・グループホーム蓮華寮 指定更新
- ・実地指導監査
杏の郷 法人監査（令和5年12月22日）実施
- ・天皇陛下より御下賜金授与

Ⅱ. 施設利用状況 【令和6年3月31日現在】

1. 入所利用者数

[単位：人]

施設入所支援 顕真学院

区分	定員	現員
男	15	15
女	15	15
計	30	30

グループホーム 蓮華寮

区分	定員	現員
女	5	4
計	5	4

2. 日中活動利用者数

生活介護

定員	区分	現員
40	男	15
	女	24
	計	39

3. 障害程度区分

[単位：人]

a. 顕真学院（施設入所支援）

区分	1	2	3	4	5	6	合計
利用者数	0	0	0	0	5	25	30

b. 顕真学院（生活介護）

区分	1	2	3	4	5	6	合計
利用者数	0	0	0	1	9	29	39

c. グループホーム 蓮華寮

区分	1	2	3	4	5	6	合計
利用者数	0	0	0	0	3	1	4

4. 性別・年齢別区分

a. 顕真学院（施設入所支援）

区分	～19	20～29	30～39	40～49	50～65	合計	平均年齢
男	0	1	2	7	5	15	45.7
女	0	0	1	9	5	15	48.7
合計	0	1	3	16	10	30	47.2

b. 顕真学院（生活介護）

区分	～19	20～29	30～39	40～49	50～65	合計	平均年齢
男	0	1	2	7	5	15	45.7
女	0	2	2	13	7	24	46.7
合計	0	3	4	20	12	39	46.2

c. グループホーム蓮華寮

区分	～19	20～29	30～39	40～49	50～65	合 計	平均年齢
女	0	0	0	2	2	4	53.0

5. 短期入所利用者数（年間延べ人数） [単位：人]

月別	区 分	利 用 数	月別	区 分	利 用 数	月別	区 分	利 用 数
4	宿泊	0	8	宿泊	0	12	宿泊	0
5	宿泊	0	9	宿泊	0	1	宿泊	0
6	宿泊	0	10	宿泊	0	2	宿泊	0
7	宿泊	0	11	宿泊	0	3	宿泊	0
						合 計	0（前年比-122）	

・短期入所の利用申請がなかったため。

6. タイムケア利用者（年間延べ時間） [単位：時間]

月別	単 位	延べ時間	月別	単 位	延べ時間	月別	単 位	延べ時間
4	時間	0	8	時間	0	12	時間	2.5
5	時間	0	9	時間	0	1	時間	0
6	時間	0	10	時間	0	2	時間	2.5
7	時間	0	11	時間	0	3	時間	0
						合 計	5（前年比+5）	

・通所利用者でタイムケアの利用希望があった。

Ⅲ. 職 員 数

a. 顕真学院 [単位：人]

区分	施設長	事務	サービス 管理責任者	支 援 員	看護師	栄養士	調理員	洗濯	合 計
男	1	1	1	4					8
女		2		9 [1](4)	1	1	3(1)	(2)	17(7)
合計	1	3	1	13 [1](4)	1	1	3(1)	(2)	24(7)

※ [] 内は兼務 () 内は非常勤

・令和6年3月31日付けで支援員1名、事務員1名が退職となりました。

b. 蓮華寮 [単位：人]

区分	管理者	サービス 管理責任者	支 援 員	世話人	合 計
女	1 [1]	1	(1)	1	3
合計	1 [1]	1	(1)	1	3

※ [] 内は顕真学院と兼務 () 内はサービス管理責任者と兼務

IV. 利用者支援について

1. 生活介護(平均障害程度区分 5.7) 日中活動について

コロナウイルス感染症の施設内発生により、令和5年8月12日(土)～9月3日(日)の期間、グループホーム蓮華寮を含めた通所者の受け入れを停止しました。

① 「おひさま (最重度・重症心身障害)」グループ

常時健康面に配慮が必要で、介助・介護・医療との連携が中心になっており、「個別に合わせた活動の提供」という目標を掲げ、活動を行っています。個人の状況によって、どんな取り組みが必要なのか検討し、身体機能低下の緩和を目的としたりハビリ、ストレッチ、下肢のむくみを緩和させるため足浴やリンパマッサージ、歩行機能維持のための歩行運動を実施しています。

利用者が楽しめる活動として、誕生日会や栄養士と協力しグループでの昼食作りを実施、入所者や希望する通所者にも特殊浴槽での入浴を提供しました。

② 「ひまわり (重度・一部中度障害)」グループ

活動拠点を明照ホールとし、活動場所と生活する場を分けることで生活リズムと心の安定を図っています。具体的な活動内容ですが、散歩を中心にカレンダー作り、端切れを利用したぞうきん作り、行事で使用する装飾の作成、利用者が興味ある事や好きな取り組みを行いました。春から夏にかけては、野菜の収穫を行っています。

近年、年齢を重ねていく中で利用者の情緒面の変化、身体機能の低下がはっきりと見られるようになりました。そこで一人一人の状態に合った取り組みや個別日課を考え、次年度は提供していきたいと思えます。

2. 施設入所支援(平均障害程度区分 5.8) 生活部の活動について

利用者一人一人の変化や重度化・高齢化を捉え、今の生活における改善点等を担当支援員と話し合い、サービスの提供や対応を実施してきました。これらの事は今後も継続していくことですが、より良い支援を目指し、学院での生活を充実させたいと考えています。

また施設の建物自体も年数が経ち、修理・修繕の箇所が増えてきました。新しいものも取り入れつつ昔からの施設と融合させ、暮らしやすい環境を維持していきたいと考えています。

3. 年間行事について

月 日	行事内容	場所	参加者数
令和5年 4月11日(火)	お花見	ものぐさ棟、中庭	利用者38名
令和5年 5月 5日(金)	バーベキュー	ものぐさ棟、中庭	利用者34名
令和5年 7月13日(木)	学院内行事	ホール、ものぐさ棟	利用者37名
令和5年 8月 4日(金)	納涼祭	生活棟、中庭	利用者35名
令和5年12月 6日(水)	年末感謝祭	生活棟、明照ホール	利用者37名
令和5年12月22日(金)	利用者忘年会	明照ホール	利用者30名
令和6年 1月12日(金)	利用者新年会	明照ホール	利用者37名

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためレクリエーションなど外出を伴う行事は中止となり、上記学院内行事に関しても規模を縮小した形で実施しました。

4. 保 健

①令和5年度 年間計画（年間を通し、新型コロナウイルス感染防止対策を行っています。）

月	検診・その他学院内業務
R.5 4月	血圧・体重測定, 保険証の確認 胸部レントゲン (4/19)
5月	内科検診, 血圧・体重測定, 風呂水質検査, 血液・尿・心電図・大腸がん検診 (5/24)
6月	血圧・体重測定, 食中毒予防対策 (手洗い・消毒の徹底) 新型コロナワクチン接種 (6/19・6/30)
7月	内科検診, 血圧・体重測定, 熱中症予防月間 (~9月),
8月	血圧・体重測定
9月	内科検診, 血圧・体重測定
10月	血圧・体重測定, 感冒予防対策 (~2月) 新型コロナワクチン接種 (10/4・10/11)
11月	インフルエンザ予防接種 (11/7), 血圧・体重測定 インフルエンザ予防対策 (~2月), 水質検査
12月	血圧・体重測定, 検診・通院報告書整理, 夜勤従事者採血 (12/16), 歯科大検診(12/19), ノロウイルス対策 (~4月)
R.6 1月	内科検診, 血圧・体重測定
2月	血圧・体重測定, 次年度生活習慣病検診計画策定, 次年度年間計画策定, 婦人科健診 (2/13)
3月	血圧・体重測定, 内科検診

・令和5年8月11日(金)より新型コロナウイルス感染症が施設内にて発生しました。利用者については、保健所より指示を受け別棟にて隔離し療養を行っています。8月22日(火)感染管理認定看護師や保健師計3名が来院し感染対策の助言を受け、全ての陽性者の療養期間が8月29日(火)に終了し、収束となりました。

②受診回数 ※神経内科は近況報告も含む

[単位：回]

神経内科	235	整形外科	5	歯科	86	脳神経外科	7
血液内科	0	リハビリ	88	耳鼻科	13	乳腺外来	6
精神科	24	リハビリ診察	29	消化器内科	1	甲状腺外来	2
内科	30	外科	19	循環器科	1	腎臓内科	0
眼科	2	皮膚科	5	婦人科	3	泌尿器科	3

5. 調 理 (年間行事食)

月	内 容
R.5 4月	お花見行事⇒焼き肉・おにぎり・焼き鳥・ウインナー・野菜炒め・お汁・ジュース・デザート
5月	バーベキュー⇒キャベツとニラのソテー・焼きしいたけ・おむすび・ウインナー・焼き鳥・ジュース 端午の節句⇒たけのこ御飯・すまし汁・どら焼き おやつ作り⇒お好み焼き
6月	おやつ作り⇒抹茶パフェ

7月	学院内行事⇒夏野菜カレー・サラダ・スイカ（利用者とする） お楽しみ喫茶⇒デザート3種・飲み物から選択
8月	納涼祭⇒焼きおにぎり・焼きそば・焼き鳥・豚焼肉・漬物・かき氷・綿あめ
9月	—
10月	おやつ作り⇒ホットケーキ お楽しみ献立⇒にぎり寿司・かつカレー
11月	お楽しみ喫茶⇒たい焼き（あんこ・クリームから選択）・飲み物3種 おやつ作り⇒プリンアラモード
12月	年末感謝祭⇒具沢山カレー・フライドチキン・エビカツ他 忘年会⇒お寿司・ピザ・山賊焼き・チャーシュー・野菜鍋・漬物・デザート3種
R.6 1月	お正月⇒おせち料理 七草⇒七草粥 新年会⇒小豆御飯・折り詰め料理・すまし汁・ジュース おやつ作り⇒お好み焼き
2月	お楽しみ喫茶⇒ケーキ2種・飲み物各3種より選択（バレンタインデー） 節分⇒恵方巻 おやつ作り⇒ニラせんべい
3月	ひな祭り⇒ちらし寿司・すまし汁・和え物・デザート・桜餅・甘酒 お楽しみ献立⇒ちらし寿司・牛丼から選択 おやつ作り⇒おはぎ（お彼岸）

6. 防 災

月別	内 容
R.5 4月	学院内自衛消防組織・各非常事態時の役割分担などの変更及び避難体制見直し 各災害に対する知識や計画の確認・職員への周知徹底（4月7日 支援員会議）
5月	防火設備の自主点検 洪水・土砂災害時の緊急連絡網（手動）の試行
6月	集中豪雨および水害等に対する注意 学院内総合防災避難訓練の実施（6月16日）
7月	火気における取り扱い注意と後始末における注意 防火・防災器具の点検 防火設備の自主点検 蓮華寮夜間防災訓練（7月26日）
8月	花火の取り扱いおよび後始末に関する注意 台風災害における注意 各防災計画の再確認（8月11日職員全体会議⇒中止）
9月	防災設備機能の点検 総合防災訓練について地域との打ち合わせ（9月下旬⇒中止）
10月	夜間総合防災訓練の実施（10月5日⇒中止） 避難体制の見直し・職員の役割の確認
11月	防災設備の自主点検 秋の全国火災予防運動 防災指導 蓮華寮日中防災訓練（11月15日）
12月	暖房器具の点検と取扱いにおける注意点指導（12月27日職員全体会議） 防火設備器具の清掃と点検
R.6 1月	防災における意識向上のための指導 防災設備の自主点検
2月	防災対策の見直し（2月7日支援員会議） 防災設備の自主点検
3月	春の全国火災予防運動実施 新年度防災計画の立案（3月20日職員全体会議）

7. 支援関係会議

月	内 容
R.5 4 月	行事会議（2日,17日）感染症対策会議（7日）支援者会議（7日） 生活部会議（12日）調理会議（21日）虐待防止委員会（26日）
5 月	行事会議（11日）身体拘束委員会（17日）ケア会議（18日,26日） 活動部会議（23日）支援者会議（24日）生活部会議（29日）
6 月	支援員会議（9日）行事会議（9日）ケア会議（16日,19日,23日）調理会議（28日）
7 月	活動部会議（5日）食生活委員会（6日）行事会議（8日,31日）ケア会議（12日） 生活部会議（17日）虐待防止委員会（21日）リーダー会議（24日）
8 月	行事会議（9日）
9 月	生活部会議（2日）ケア会議（19日,21日,28日）
10月	行事会議（14日）虐待防止委員会（17日）活動部会議（24日）生活部会議（26日） ケア会議（29日）リーダー会議（30日）
11月	食生活委員会（2日）支援員会議（8日）ケア会議（11日,24日）行事会議（13日） 虐待防止委員会（20日）
12月	行事会議（5日）ケア会議（13日,20日,23日,27日）生活部会議（14日） 職員全体会議（27日）
R.6 1 月	身体拘束・虐待防止委員会（10日）生活部会議（15日）リーダー会議（22日） 食生活委員会（24日）ケア会議（26日）
2 月	支援員会議（7日）ケア会議（20日,28日）調理会議（22日）活動部会議（23日）
3 月	支援員会議（4日）職員全体会議（20日）

8. 事故報告関係

場 所	内 容	事故後の対応
明照 ホール	日中活動中、明照ホール正面玄関から無断外出。	ホール近くで発見し本人に怪我はなかった。以前にも同じような行動があったが、しばらくなかったため注意が欠けていた。明照ホール内での利用者の所在確認、情報共有をするよう再度全体に周知した。
居室内	夜の余暇時間、居室内で音楽の流れる本のおもちゃを持って過ごしていた方が突発的に興奮した。おもちゃの本を投げ、壊れたおもちゃの破片でまぶたを切る。	傷は小さいものだった。 興奮の原因を考察し、その原因となる事柄を解消できるような支援や対応を行うよう呼びかけた。
居室内	風邪で居室療養中の方の布団に、風邪薬が1錠落ちていた。	看護師へ連絡し、様子を見るよう指示を受ける。 薬を内服させる時は慎重に取り扱う、また確実に内服させるよう再発信した。
廊下	朝、車イス上で補装靴を履いていた方が、前のめりの姿勢から頭を上にあげた際に手すりに頭をぶつけ、その衝撃で車イスから滑り落ちるように転落した。	転落した際右肘を擦って擦り傷になるが、他に外傷はない。不安定な体勢で補装靴を履いていたことが原因ではあるが、全体的に身体機能の低下や支援の必要性について職員間で確認し合い、状況に応じた援助や支援を行うよう周知した。

顕真学院 正面玄関	休日の余暇散歩から戻り、正面玄関で靴を履き替えて棟内に入る場面で、引率職員が少し玄関から離れた際に無断外出した。	学院上のグラウンドにて発見し、幸い本人に怪我などはなかったが、発見するまでに時間がかかり大きな事故につながっていた可能性もあった。 休日の体制について、散歩に出るメンバーの選定や対応について現状を見直し、安全な体制、対応を再検討した。
女子重度 棟廊下	※新型コロナウイルス感染症発生中 大食堂から居室に移動中、廊下でつまずき転倒。	転倒の際、廊下に顎を打ち付け裂傷してしまう。病院に連絡し受診。4針縫っている。その後の経過は良好で、一週間後に抜糸している。 右半身に麻痺のある方なので、所在確認と可能な限り移動は同行するよう周知した。
ものぐさ 棟	新型コロナウイルス感染症罹患 者で、ものぐさ棟にて療養中。 生活環境の変化や便秘もあり落ち着かず、トイレと棟内を往復していた際にバランスを崩し、顔から床に着く形で転倒。	鼻筋を床に擦って裂傷。止血と消毒を行う。看護師指示のもと、ゲンタシン軟膏を塗布し様子を見る。 翌日には傷がかさぶたになり、患部に異常はない。 他に外傷もなし。療養対応職員間で傷の状況の観察と、特殊な環境下だからこそ日々気を付けていること、個人の特性に合わせた支援が必要であることを再認識し、支援にあたった。
居室内	居室で過ごしている際、何らかの原因によりタンスに頭をぶつけ額左側を裂傷。	情緒は安定しており、傷からの出血は少ないが圧迫止血を行う。看護師に連絡し、受診の指示を受け、病院に受診し処置を受けた。経過は良好で、一週間後に抜糸をしている。身体機能の低下から身体のバランスがとりにくくなっている状態があるため、居室内の環境を整えること、過ごしの様子を観察することを実施した。
明照 ホール	日中活動中、他の方が引いたイスの足につまずき転倒。 (グループホープの利用者)	転倒時は外傷もなく歩行も問題なかったが、帰寮してから一人で立つことも歩くこともできず病院に受診。打撲との診断。一人では歩けず、車イスを使用。本人の身体機能を再度周知すること、明照ホール内の配置を見直し、安全な通路を確保することを行った。
ものぐさ 棟	日中活動中、通所利用者の服薬を忘れてしまう。	薬の管理、確認を再度徹底するよう周知した。

9. 苦情・要望関係

内 容 ・ 結 果
車イスに食事の食べこぼしが残っているという報告があった。 指摘を受けた内容について生活状況日誌にて全体へ周知を行い、改善した。

10. ヒヤリ・ハット関係

場 所	内 容
生活棟～ 管理棟	※新型コロナウイルス感染症発生中 夜間、男子夜勤者仮眠中に格子戸に差していたカギを利用者が使用し、管理棟まで出て行くことあり。
ものぐさ棟 男子 トイレ	トイレ使用中、立位用に取り付けあった手すりが外れてしまう。幸い怪我などなかったが以前から外れてしまうことがあり、取り付けも困難であることから別の手すりが設置できないか検討している。
一般棟女子 トイレ水道	朝、薬を内服した後口から錠剤が落ち、水道シンク内にあるのを発見した。 本人の薬であること確認し、再内服している。
デイルーム	利用者さんが横になっている方のオムツをいじろうとしたり、上に乗ろうとすることがあり、職員が止めている。
一般棟 廊下	同室者間のトラブル。最近人形を他の利用者さんに漁られてしまうことがあったのだが、夕食後から不安定だったことに加えその際に思い出したのか消灯後に怒り出し、その利用者さんに殴りかかろうとする。職員が止めている。

11. グループホーム 蓮華寮（共同生活援助）

○生活について

前年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により当初の事業計画で策定した内容から変更し、その都度柔軟に対応しながら生活支援を行ってきました。感染症対策は、マスク着用、検温、うがい、手洗い、アルコール消毒の徹底、こまめな換気、蓮華寮内の消毒など、できることを引き続き行っています。帰省・面会も制限しているため、ご家族内の方とも月に1度は電話連絡をして近況報告を行いました。

行事も予定していたものは行えず、蓮華寮内で楽しめる内容に変更して実施しました。顕真学院で採れた野菜を使用して調理を行い、利用者の方にもお手伝いをしてもらい、食べる楽しみの他に参加する楽しみも味わってもらえるような企画にしました。

年齢に伴う機能低下が進み個別に支援が必要な場面が増えているため、バックアップ施設でもある顕真学院に利用者の生活面や医療面、相談内容や支援経過など随時報告し、相互で情報を共有して協力体制を築いています。

○行事について ※利用者の誕生月に誕生日会（おやつ作り）

日 時	行 事 名	内 容
令和5年 5月31日(水)	お好み焼きパーティー	目の前で調理を行い普段できない楽しみを味わう
令和5年 8月30日(水)	焼肉パーティー	スタミナをつけて残暑を乗り切る
令和5年11月30日(木)	秋の感謝祭	収穫の恵みに感謝してごちそうを囲む
令和5年12月22日(水)	忘年会	1年を振り返りながら食事をする
令和6年 1月17日(水)	新年会	新年をお祝いしながら食事をする

○防災訓練について

令和5年 7月26日(水)	夜間防災訓練 19:00～
令和6年 3月25日(月)	日中防災訓練 14:30～

○事故報告

場 所	内 容	事故後の対応
	なし	

○苦情・要望関係

内 容 ・ 結 果
なし

○会議関係

ケア会議	令和5年 4月20日(木)電話にて、4月25日(火)
蓮華寮内会議	令和5年 8月 1日(火)、12月27日(水)、令和6年 3月20日(水)

○通院関係について

定期的な通院（内服薬の処方も含め）⇒歯科・内科等
風邪等の急な疾病による通院 ※看護師と連携して行いました。

12. 日中活動・地域交流棟・家族会館「明照ホール」使用状況

○明照ホール 平日⇒顕真学院の日中活動

休日⇒利用申込 9件

- ・本覚寺取材のための控室利用 1件
- ・発表会のための演奏練習 1件
- ・本覚寺関係会議、行事 6件
- ・倉科区 人権研修会 1件

○宿泊施設 施設実習生の宿泊先として利用

13. 施設整備（契約・購入物品）

- ・業務用乾燥機買い替え
- ・受変電設備工事
- ・明照ホール天井補修
- ・公用車（フリード・福祉車両）購入
- ・特殊浴槽購入のため清水基金へ補助金申請（決定）